

Syllabus of Comprehensive English (Reading) for 1st-year students on English Course (Credit:4.0/5.0)

Textbook : CROWN English Series I (Sanseidou)

年間達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 共感的相互理解を目指したコミュニケーション能力の基礎を身につけよう。 英語4技能および語彙の各分野のバランスがとれた実用的な英語力の基礎を作ろう。 多彩な題材と多岐にわたる学習の場を通して、幅広い視野で物事を考え積極的に自己表現する習慣を身につけよう。 国際交流への関心とともに異文化理解を図ろうとする積極性を身につけよう。
--------	---

Phase	月	項目・単元	時	学習内容および評価の観点	共感的相互理解	音読の目標
Phase One Disciplinary Activities for a Better Group Dynamism	4	Lesson 1 Different Languages, Different Worlds ・タイ人の高校生とのメール交換。俳句から始まり、言葉と文化についての理解を深める。	7	<ul style="list-style-type: none"> 国際化時代における日本の状況や、英語を含めた外国語学習の重要性に興味を示す。 外国語学習について自分の意見を述べる。 図表に使われる数字を理解する。 英語の基本構造、不定詞の用法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化と異文化への興味を持とう。 自分の興味・趣味を伝える表現を学ぼう。 	
	5	Lesson 2 When I Was Sixteen ・写真家星野道夫16歳で経験したアメリカひとり旅の話と、その旅が彼の人生に与えた影響について聞く。	10	<ul style="list-style-type: none"> 異文化体験に関心を示す。 自分の経験談をエッセイに綴る。 防れたい国について意見を述べる。 エッセイやナレーション形式で書かれた英文を読み、出来事を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 異文化交流における自己表現活動をしよう。 会話を始める表現を覚えよう。 	
		Sound Studio 1 ・子音と母音 ・音の連結	2	<ul style="list-style-type: none"> 相手に対する興味を持ち、円滑なコミュニケーションを行うことができる。 適切な語彙や表現を使って人物紹介できる。 リスニングによる情報で人物を特定できる。 音の連結を意識したリスニングができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 異文化交流における自己紹介演習をしよう。 (2人での対話と複数での会話) 	
		Activity Workshop 1 Getting to Know Each Other ・人物を紹介する。		<ul style="list-style-type: none"> 科学技術の進歩に目を向け、自分の生活について関心を持つ。 英語のイントネーションを身に付ける。 発明品について情報を収集し、発表する。 関係代名詞を用いて、語句の定義を英語で表現する。 コミュニケーションにおける英語のintonationの重要性を理解する。 科学技術について知識を整理する。 関係代名詞と分詞の用法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 伝えたい語句がわからないときの対処方法を見つける。(パラフレーズ) 	
	6	Lesson 3 What Is Our Greatest Invention? ・人類最初の発明は何か? 著名人の話を聞く。奇抜な候補に、発想の楽しさ・達しさを学ぶ。	15	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞の用法 S is C (C = that) 項 	<ul style="list-style-type: none"> 音の連結に気づこう。 	
		Sound Studio 2 ・子音と母音 ・イントネーション		<ul style="list-style-type: none"> 音楽による興味をもつて、圓滑なコミュニケーションを行なう。 音楽におけるイントネーションを意識して読む。 「相手」を意識した音読練習をしよう。(一斉、ペア) 		
	7	Lesson 4 Punana Leo --- A Voice of Hawaii --- ・ハワイの文化復権運動とその一環のハワイ語の学校について読み、言語を取り戻そうとする努力の理由を考える。	6	<ul style="list-style-type: none"> 多民族や多文化と啻まれるハワイの状況を通して、異文化理解に興味を示す。 英語公用語について自分の意見を述べる。 文化の一面としての言語の重要性について理解を深める。 日本における文化・言語を再考する。 国際語としての英語の役割を理解する。 過去完了形の時制の概念を理解する。 原形不定詞をともなう英文に慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語学習者としての自己理解を図ろう。 国際語としての英語を理解しよう。 Lingua Francaの意味を理解しよう。 様々な英語を聞いてみよう。 	
Summer Vacation						
Phase Two Acquiring Fundamental Skills & Knowledge Fluency-centered Activities (1)	8	Activity Workshop 2 Describing a Person ・人物を描写する。	2	<ul style="list-style-type: none"> 相手に対する興味を持ち、円滑なコミュニケーションを行うことができる。 適切な語彙や表現で人物描写ができる。 リスニングによる情報で人物を特定できる。 人物描写に必要な語彙や表現を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 第3者について会話をする表現を学ぼう。 	
	9	Lesson 5 Diving into Mystery ・沖縄と那国島の海底に沈む巨大石群。自然にできたものか遺跡かを様々な角度から検証する。	12	<ul style="list-style-type: none"> 自然と人間の関係に目を向け、自然の神秘に興味を持つ。 あるテーマに関する説明文をわかりやすく構成する。 説明文読解により情報を得ることができる。 英語による論理的な文章構成を学ぶ。 関係副詞・SVOC (C = 分詞)・受動態の完了形 	<ul style="list-style-type: none"> 会話を継続させる表現を学ぼう。 	

生徒に西海岸あるシラバは
シルバ感じです。1年生のもの

10	Reading 1 When Thoughts Froze in the Air ・萬葉を読む。	12	<ul style="list-style-type: none"> 長めのストーリーを、展開を楽しみながら読む。 感情を込めて音読する。 考えたことが頭上に凍る国に住むセイウチと、暖かい国を旅したウナギの萬葉。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の注意を引き付ける表現を覚えよう。 スピーカーに変化をもたらした音読に挑戦しよう。 		
	Sound Studio 4 ・子音と母音 ・文における区切り	2	<ul style="list-style-type: none"> 授業で確認したルールを用いて、実際の英字新聞から情報を得ることができる。 新聞記事や広告に使用される英語の表現を読んで理解できる。 英文を文頭から理解するために、意味ごとの区切りを見分ける。 新聞などメディアの英語に使用される簡略化的ルールを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手から情報を聞き出す表現を学ぼう。 メディアを利用したリスニングに挑戦しよう。 感情を使い分けで音読しよう。 		
11	Lesson 6 Living with Chimpanzees ・チンパンジーの研究で有名なグール博士にチンパンジーの習性・人との類似点、環境問題について聞く。	12	<ul style="list-style-type: none"> 世界が直面している環境問題について考える。リサイクルなど資源の活用や身近な環境保護への関心を深める。 環境問題を含む時事英語の語彙や関連表現を理解する。 効果的なプレゼンテーションを行うことができる。 特に興味のある環境問題のテーマについて積極的に情報を収集して理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「相手」を意識した音読をしよう。 「聴衆」を意識した音読をしよう。 		
12	Lesson 7 Not So Long Ago ・20世紀を振り返り、21世紀の国際化社会の一員としての意欲を持つ。	12	<ul style="list-style-type: none"> 20世紀を振り返り、21世紀の国際化社会の一員としての意欲を持つ。 伝統法のルールを理解して、実際に文章の中で使うことができる。 依頼や許可の表現を学ぼう。 Verbal / Non-verbal Communicationを理解しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> Persuasive Readingについて理解しよう。 歴史に残るスピーチの鑑賞をしよう。 Recitationに挑戦しよう。 		
	Activity Workshop 4 Making Suggestions ・提案する。	2	<ul style="list-style-type: none"> 問題を抱えている相手に共感の態度を示す。 問題解決へ向けて、意見を提案する。 提案の表現を利用して、建設的で脱得力のある文章を書ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題発見のための表現を学ぼう。 指示する表現を学ぼう。 		
Winter Vacation						
Phase Three Building Up Fundamental Skills & Knowledge Fluency-centered Activities (2)	1	Lesson 8 Good Ol' Charlie Brown ・チャーリー・シャーリングが50年の連載で描き続けたものは? スヌーピーと仲間達を通して彼の人生を振り返る。 ・雑誌「ピーナッツ」の歴史を理解する。	16	<ul style="list-style-type: none"> 英語によるコミックのおもしろさを味わう。 伝説法過去完了で自己表現ができる。 漫画などを利用して、ストーリーを創作する。 相手を褒めたり、評価する表現を練習しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ストーリーテリングの練習をしよう。 異なる「聴衆」を意識した音読に挑戦しよう。 	
	2	Reading 2 HARRY POTTER and the Philosopher's Stone — The First Flying Lesson — ・ベストセラー小説を読む。	15	<ul style="list-style-type: none"> ベストセラーの読解を通して、英語での読書に興味を持つ。 自分で英語の読み等を読む意欲を持つ。 積極的に速読演習を行う。 自分の気に入っている情景描写に使われている表現をまとめる。 簡単な文の周囲の情景描写ができる。 小説などで用いられる人物や情景の描写を理解し、ストーリーを堪能できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 喜怒哀楽を表す表現を学ぼう。 Non-verbal Communication演習(1)を行おう。 	
	3	Activity Workshop 5 Making Decisions ・決断する	4	<ul style="list-style-type: none"> 自ら問題解決を図る態度をもつ。 ロールプレイに積極的に参加する。 与えられた問題を解決するための表現を学び、実践的な場面で口頭で使用できる。 解決すべき問題を素早く把握できる。 適切な解決策を考えられる。 問題解決のための表現を身につける。 文法項目の知識を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> Recitation, Skit Writing, Role-playに挑戦しよう。 Skit Contestを開催しよう。 	